

令和7年度 兵庫県神戸北高等学校 学校評価(全体資料)

※質問において4段階(4点満点)で評価  
(4点:A よくできている、3点:B おおむねできている、2点:C あまりできていない、1点:D できていない)

領域	項目	内容	令和6年度	令和7年度					総括
			全体平均	全体平均	教員平均	生徒平均	保護者平均		
学校運営	学校情報の発信	① 学校は、学年だより、北高メール、配付物、ホームページなどで学校行事の案内や生徒の様子、各種情報を伝えることができますか。また、窓口や電話で丁寧な説明ができていますか。	3.1	3.3	3.1	3.3	3.2	年度当初は、HPの更新がなかなか出来ない状況であったが、2学期からHPの更新を行った。また、週2回は、定期的にブログ更新を行い、生徒の学校生活の様子を発信した。さらに北神戸総合高校と神戸甲北高校と本校の三校通信を発行し、HPで発信を行った。	
	保護者との連携	② 学校は、保護者会、三者面談の開催、また必要に応じて保護者へ連絡等の連携対応ができていますか。	3.2	3.3	3.3	3.3	3.4	定期的な学年だよりや三者面談を実施した。今後とも保護者との連携を強固にして生徒の成長を組織的に見守る体制を継続していく。	
	指導方法の工夫・改善	③ 学校は、挨拶励行、校門指導、頭髪・服装指導週間等、日頃からの生徒指導を通して、生徒の身だしなみ等の規律向上ができていますか。	3.1	3.3	2.8	3.3	3.3	定期的な校門指導、服装・頭髪指導を行っているが、なかなか改善にはいたっていない。引き続き、丁寧な指導、粘り強い指導を学校全体で行っていく。	
	学校の組織対応	④ 学校は、各部、学年、係、担当と報告・連絡・相談の連携ができていますか。	3.1	3.2	3.2			各学年、各部、各種委員会の連携が各所でみられた。来年度は、1学年になり、教員数も減少するので、より連携して取り組んでいく。	
	働き方改革	⑤ 学校は、働き方改革を実践できていますか。	2.7	3.1	3.1			定時退勤日の設定、超過勤務の個人票の作成、年次休暇の積極的取得の推進等、働き方改革の実践を行った。引き続き取り組んでいる。	
教育課程	わかる授業の実践	⑥ 教員は、わかる授業の実践に向けてタブレット等のICT機器の活用、内容や進み方に工夫や改善をすることができますか。	3.1	3.2	3.0	3.2	3.2	年2回、公開授業週間を設定し、全教員が授業見学に行き、情報を交換し授業改善に努めている。ICT機器の活用を今後さらに推進していく。	
	課題・補習の実践	⑦ 教員は、課題の設定、平常補習の実施等の実状に応じた取組ができていますか。	3.2	3.3	3.0	3.3	3.3	各教科で週末課題や長期休業中の課題、定期補習等を実施している。今後も継続して行っていく。	
	家庭学習の習慣化	⑧ 生徒は、宿題や週末課題、受験勉強等の家庭学習(毎日最低1時間以上)の習慣ができていますか。	2.5	2.5	1.6	2.6	2.4	2年生では、学習習慣を身につけるために、夏季学習会合を行った。しかし、生徒の家庭学習の定着は、なかなか厳しい現状ではある。	
	主体的深い学びへの取組	⑨ 生徒は、授業中、主体的・積極的に活動すること(考える、発表する等)ができていますか。	2.8	2.9	2.3	3.1	2.9	タブレットを使用して、自ら調べたり発表する機会も設けたり、生徒の主体性を育む授業を実践している。今後も授業計画を立案し、推進していく。	
	キャリア教育の充実	⑩ 学校は、生徒の将来を見据えたキャリア教育を実践できていますか。	2.9	2.9	2.9			総合的な探究の時間、進路ガイダンス等、各学年で計画的に推進している。今後も学年、進路指導部との連携を密にし、生徒の進路実現に向けて取り組んでいく。	
学校課題	校内美化の徹底	⑪ 学校は、校内清掃等、校内美化ができていますか。	3.0	3.1	2.8	3.1	3.2	校内外の清掃活動も含め、定期的な安全点検の実施し、生徒にとってより安全で快適な環境の管理と整備を進めた。今後も継続していく。	
	特別活動の充実	⑫ 生徒は、学校行事、課外活動(ボランティアを含む)等に意欲的に参加できていますか。	3.0	3.1	3.0	3.0	3.2	地域連携のボランティア活動、地域防災活動が実施できた。次年度も地域への御恩返しとして地域に根差した学校として活動に取り組んでいく。	
	部活動の充実	⑬ 教員は、部活動の練習日程、指導方法、健康配慮(ノーマル活ダの活用)、事業・決算報告等、運営に関する連絡・説明はできていますか。	3.0	3.2	3.1	3.3	3.2	部活動の月間練習計画表等の作成は全部活動で実施されている。今後も継続していく。	
	丁寧な対応	⑭ 教師は、生徒の内面を理解した声かけやアドバイス、励まし等、丁寧な対応ができていますか。	3.0	3.2	3.0	3.2	3.3	クラス、部活動等で生徒に対して、個々に声かけや相談に応じている。定期的な面談の実施、こころの相談室の活用等、相談しやすい環境を継続して整備していく。	
	教育相談の充実	⑮ 学校は、気軽に相談できる環境ですか。	2.9	3.1	3.0	3.0	3.2	今年度も保護者から生徒対応や教職員の接遇に対して厳しいご指摘を受けた。今後も生徒・保護者に理解して頂ける対応を徹底していく。	
兵庫県資質向上指標	兵庫県が求める教員としての素養	⑯ 教育に対する情熱・使命感を持ち、生徒に愛情をもって接することができる。	3.0	3.0	3.0			全教職員に対して担当教科、分掌及び部活動等で生徒に対して丁寧で的確な助言及び指導をするよう継続して取り組んでいく。	
	⑰ 教養、社会性、コミュニケーション力、想像力等、総合的な人間性を高めることができる。	2.8	2.8	2.8			全教職員に対して、日々、自己研鑽に励みながら広い視野で物事を考え、教育者として強い使命感をもって職務できるように取り組んでいく。		
	⑱ 高い倫理観と規範意識をもち、自らの人権感覚を高めることができる。	2.9	2.8	2.8			教育者としての規範意識の向上を図り、日頃から非行の防止につとめるとともに、教職員同士や生徒に対しての人権意識を認識しながら、職務を全うするよう取り組んでいく。		
	⑲ 生徒、保護者や地域の方々と公正・公平な立場で対応することができる。	3.1	3.0	3.0			全教職員に生徒・保護者及び地域の方々に対しては丁寧で的確な対応をするよう継続して取り組んでいく。		
	⑳ 常に学び続ける姿勢をもち、新たな課題へ挑戦することができる。	2.9	2.9	2.9			全教職員に対して常に学び続ける姿勢をもち、教育者としての資質向上を図るよう研修等にも積極的に参加するように継続して呼びかけていく。		
平均		3.0/4	3.1/4	2.9/4	3.1/4	3.1/4			